

“結愛” ~ゆい~

発刊責任
訪問/入室

『今月の豆知識』

10月10日は「転倒予防の日」です。「てん（10）とう（10）」の語呂合わせからこの日に制定されました。高齢者の転倒・骨折は要支援・要介護となる主な原因の一つとして挙げられます。また、厚生労働省によると高齢者の転倒・転落・墜落による死亡者数は交通事故による死亡者の約5倍以上との調査結果が発表されています。主な転倒の原因として加齢による身体・認知機能の低下、病気や服薬の影響、運動不足による身体機能の低下などが挙げられます。

転倒を予防するために、自宅内で躓きやすい箇所を見つけ、対処方法を検討しましょう。少しの段差に躓きやすくなるため、めくれやすいカーペットは固定をしたり、下に滑り止めを敷く、電化製品のコードは出来るだけまとめて壁際に固定するなどして、転倒のリスクを減らしましょう。ご自宅で不安な箇所がある方は、対処方法を検討・提案しますので職員にご相談ください。

『通所リハビリテーション～敬老の日～』

今年の敬老の日には、日ごろの感謝を込めて職員手作りの小物入れを皆様にプレゼントしました。眼鏡や補聴器など、どこにいったかな～となりやすい物を置いていたりと使っていただけたら嬉しいです😊いつまでも元気でお過ごしください！



『訪問リハビリテーション～利用者様の紹介～』

今年の5月号で紹介させていただいたU様が、8月に行われた全日本障がい者・高齢者フライングディスク競技大会に参加し、2種目において2位と3位に入賞され、メダルを獲得しました。自宅内でもディスクを投げる練習ができるように自室の梁にネットを取り付け、必要な距離を測り練習をしています。競技場で他の選手は自分とは投げ方が違ったと、新しい投げ方での練習も行っています。

7月からは卓球教室に入会し週1～2回通っていらっしやいます。壁ではなく、人と打てるのが嬉しいとお話ししながらも、目標はパラリンピック！と大きな夢に向かって努力されています。

ご自宅内外での動作が安定し、様々な活動に積極的に取り組まれるようになったため、9月をもってU様は訪問リハビリを卒業することとなりました。訪問リハビリ開始時は歩行練習へは消極的でした。しかし、目標が見つかったからは、目標を実現するため積極的に行動をされています。今後もU様のご活躍を心より応援しています！

